



第41回「中学生の主張」大会 舞鶴市教育委員会教育長賞

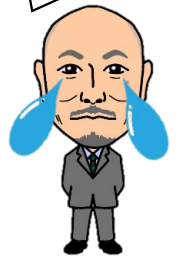
「少しの勇気が命をつなぐ」 舞鶴市立白系中学校 3年 上西 胡桃

いきなりですが、みなさんは献血についてどんな印象を持っていますか？怖い、どんな事をするのかよく分からない、自分とは縁のない話だ、などと考えている方が多いのではないのでしょうか。たしかに、実際に使われている場面も直接見ることは少ないですし、献血に行ったとしてもどう社会に貢献できているのか分からないといった考えの方もいらっしゃると思います。私も今まではそういう風に感じていました。しかし、今では献血は誰かの明日を救う大切なものだと考えが変わりました。今のような考えに変わったきっかけは、私が小学5年生の時のある経験からです。私は、小学5年生の時に「再生不良性貧血」という病気にかかり毎週のように輸血を受けていました。そして、自分の命を繋いでくれている輸血は、献血で採取された血液から作られている事を知りました。それまでの私は、献血なんて他人事のように思っていたので興味もありませんでした。しかし、そのことを知って興味が湧き献血というものについて調べてみることにしました。調べていて分かった事として、血小板や赤血球は今の医療技術では人工的に作る事ができず、現段階では献血によって血液を分けてもらう事でしか輸血をする方法がないということ、血液は長期保存ができないという事などを知りました。そして、現在10~30代の若年層の方々の献血者数が減ってきているという事実も知りました。若年層の献血者数が減ってきてしまっているという事は、今後少子高齢化が進むにつれて全体の献血者数も減り血液が安定して提供できなくなるかもしれないということです。現在日本では1日で約3000人、1年間で約120万人の方が輸血を受けています。安定して供給ができないと、輸血を必要とするたくさんの方々の命が危険にさらされるという事になります。私はこの事実を知り怖くなりました。自分は運よく多くの人に助けられ、病気が寛解し、今はこうして生きる事ができていますが、今後輸血が受けられず尊い命が失われてしまう可能性があると考えたからです。このような理由で命が失われるという事はあってはならない事です。健康な方々からすればこれは他人事のように感じてしまうことかもしれません。自分は病気にならないし、献血なんてする必要がないと考えるかもしれません。しかし、誰にでも自分事となる可能性はあります。もし自分が、あなたの大切な家族や友人が病気や怪我により輸血が必要となったら、そして輸血が足りないと言われその命が失われる事になったら、あなたはきっと、きっと献血に行かなかった事を悔やむでしょう。そうなってしまってから献血に興味を持って、あなたの大切な人の命は救う事ができないかもしれません。そのような思いをする人を世界中から一人でも減らすために、自分や身近な人を助けるために勇気を出して行動してみませんか？あなたのその行動が誰かの明日を救うかもしれません。それが回り回って、自分の大切な人の命を救う事になるかもしれません。世界中の人、一人一人が、お互いの命を今よりほんの少し思いやる事ができればこの世界はもっともっと明るく、そして命を大切にできる素晴らしい世界になるでしょう。私はまだ献血のできる年齢ではありません。そして、血液系の病歴があるのでこれからも献血をする事はできません。だからこそ私は強くお願いをします。どうか、献血についてもっと教えてください。私の話を聞き、少しでも興味を持った方がいたら、ぜひ調べてみてください。まずは「知る」という事から全ては始まります。今回の主張作文を通して、もし献血に協力してみようと思っていただけなら、小学校5年生の私がそうであったように、どこかで誰かの命が救われるかもしれません。私の願いは、今よりも多くの人に献血についてもっと知りたい、一人でも多くの方の命が救われることです。あなたのほんの少しの行動の変化で誰かの未来は確実に変わります。どうかこの世界が、お互いを思い合える優しい世界になりますように。



校長先生！堂々としたすばらしい内容の主張でしたね！

はい！人の心に訴えかける感動の発表でした。



白系中学校では、6月16日朝に全校で「いじめアンケート」を実施しました。実施前に校長から「いじめは決して許さないという気持ちを、たくさんの方が持つことが何より大切。いじめは見えにくく、気づきにくい。それは、SNS等で見えないところでいじめが行われていることもあります。いじめている人がそれがいじめと認識できていなかったり、いじめにあっている人が、いじめられてると言ったらさらにいじめがエスカレートするのではという恐怖、先生や親に言ってもどうせ理解してもらえないということもあると思っています。先生たちも普段の関わりの中で少しの変化に気付こうと頑張っていますが、人の心というのは見えにくいものです。そういった意味でも、今日書いてもらうアンケートは、自分が困っていることや悩んでいること、また、困っている友達の事など気付いていることを何でも書いてもらうことで、白系中のみんが互いを支え合い、温かい気持ちに包まれた学校になると思っています。」と話をしました。その日の内に教員ですべての内容を確認し、気になる内容についてはその日のうちに生徒に聴き取りをしました。また、校内いじめ対策委員会を持ち、翌日から二者懇談を実施しました。一人一人の気持ちに寄り添う中で、未然防止、早期発見につなげていきたいと考えていますので、ご家庭でもお気づきのことがありましたらご連絡お願いいたします。今後ともよろしく願いいたします。 校長 松林周一郎 教職員一同

日	曜日	7月学校行事
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	SC
5	水	6限45分、ノ一部活、小中一貫教育研究会
6	木	マイチャレ①
7	金	おでかけほっと(3年生)
8	土	
9	日	
10	月	部活動強化週間開始～19日 ※期間中は5限45分 卒業アルバム部活動写真①
11	火	卒業アルバム部活動写真② SC
12	水	5限45分 ※週末に総体のある部活動のみ活動可(完全下校16:30)
13	木	小6部活動見学
14	金	卒業アルバム部活動写真③
15	土	中丹総体(柔道、野球)、中丹総体予選(ソフトテニス、卓球)
16	日	中丹総体(野球)
17	月	
18	火	4限45分、給食あり、ノ一部活、13:20完全下校、SC
19	水	資源回収強化日、PTA本部挨拶運動
20	木	1学期終業式5限45分 給食・部活あり 下校17:00
21	金	中丹総体(ソフトテニス、バスケットボール、野球、卓球)
22	土	中丹総体(ソフトテニス、ソフトテニス、バスケットボール、野球、卓球、剣道)
23	日	中丹総体(ソフトテニス、バスケットボール、バレーボール、卓球)
24	月	中丹総体(バレーボール)
25	火	
26	水	府総体～31日 学校徴収金引落日 ノ一部活
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	3年生三者懇談～8月4日(金)※担任の出張等により多少異なります。

日	曜日	8月前半の主な学校行事
1	火	3年三者懇① ノ一部活
2	水	3年三者懇②
3	木	3年三者懇③
4	金	3年三者懇④
5	土	
6	日	
7	月	教育活動のない日 ～15日(火)

「おでかけほっと」 in 白糸中学校

月に1回程度、10:00～14:30までの時間帯で、地域の子育て世代の方々や、赤ちゃんを連れて来校され、赤ちゃん同士の触れ合いや保護者の交流をしておられます。中学生も昼休みに、赤ちゃんのいる部屋を訪れて、触れ合っています。

昼休みが終わり、教室に戻るときには、「すっごい癒された～」 「教室で抱っこしながら授業を受けたい～」と中学生の方が名残惜しそうです。



各種大会・コンクール等の結果

第59回 市民スポーツ祭(中学校の部)

優勝		準優勝	
バレーボール男子	卓球女子	野球	バスケットボール女子
柔道 男子60kg級 優勝	柔道 男子73kg級 優勝	剣道男子団体	剣道女子団体
個人	剣道 男子個人 優勝	剣道 男子個人 準優勝	剣道 女子個人 優勝
	剣道 男子個人 準優勝		
	剣道 女子個人 優勝		

優勝者: 小瀧 聖人, 山本 絢斗, 小畑 琥太郎, 下梶谷 凜, 大山 奈那

木下杯(ソフトテニス) 女子の部 優勝 白糸Bチーム

第75回舞鶴市中学校総合体育大会陸上競技の部

男子			女子		
1年100m	1位	坂場 遥斗	1年100m	2位	糸井 七海
1年100m	2位	食見 志渡	3年100m	2位	林 歩花
1年1500m	1位	佐野 由和	1年800m	1位	岸本 美紀
1年1500m	3位	片山 滉大	1年800m	2位	山崎 友結
共通1500m	2位	玉林 文人	低学年	3位	名和 里爽
110mH	2位	淡路 結真	4×100mR		石田 花恋
低学年		岡本 優汰			糸井 七海
4×100mR	1位	坂場 遥斗	砲丸投	3位	加藤 瑠華
		食見 志渡			土居 きずな
		山崎 灯真			
走幅跳	3位	松宮 仁	● = 大会新記録での1位です。		
三段跳	1位	黒川将太郎	※四種競技(男子) = 110mH		
四種競技	1位	西 真央人	・砲丸投・走高跳・400m です。		

第73回中丹中学校総合体育大会陸上競技の部

男子			女子		
1年1500m	1位	佐野 由和	1年800m	1位	岸本 美紀
110mH	3位	淡路 結真	1年800m	2位	山崎 友結
低学年		岡本 優汰	800m	3位	波尻 七海
4×100mR	2位	坂場 遥斗	府総体出場		
		食見 志渡	1年100m	4位	坂場遥斗
		山崎 灯真	三段跳	4位	黒川将太郎
四種競技	1位	西 真央人			

令和5年度全国中学生ウェイトリフティング選手権大会京都府選考会
男子の部 55kg級 第1位 84kg 上羽 心
※第37回全国男子中学生ウェイトリフティング選手権大会への出場が決まっています!!

第69回両丹中学校バレーボール大会

男子の部	第3位	女子の部	第3位
------	-----	------	-----

自動販売機が設置されました

市内全7中学校に熱中症対策のために自動販売機が設置されることになりました。本校においては、生徒大会で生徒からも要望があったことを踏まえ、市内で1番の設置に向けて、熱中症を予防しながら、スポーツ飲料の過剰摂取や金銭のトラブルにつながらないよう、生徒会が中心となってルールを考えてくれました。6月23日(金)の全校集会で生徒会から、自動販売機の設置とルールを発表し、27日(火)には保健美化委員会から、健康維持につながる利用の仕方について学級で提案しました。みんなでルールを守って使っていきたいと思います。

↑ 全校集会での生徒会
↓ 新聞取材を受けました